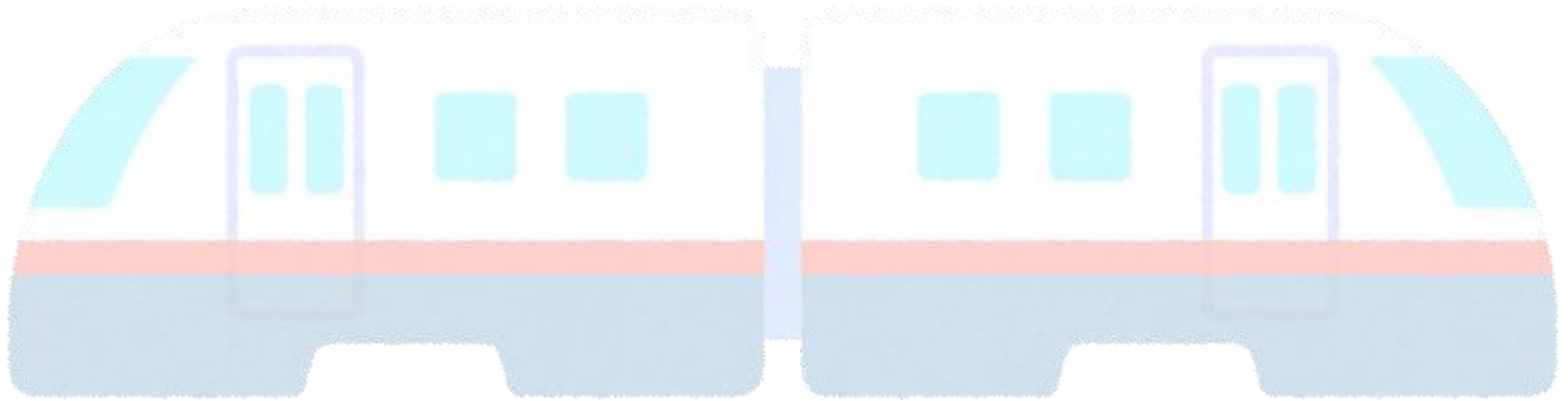


児童発達支援・放課後等デイサービス

ゆいはうす

支援プログラム
(児童発達支援)



○運営

合同会社 プロスマイル

- ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスmarcher
那覇市首里石嶺町4-96 2階
- ・ 児童発達支援・放課後等デイサービスゆいはうす
那覇市首里汀良町3-15 比嘉ビル1階

○経営理念

Mission(存在意義、使命)

～ソーシャルイノベーションを通して人々に幸せを～

- 1、障がい児(者)が安心して暮らせる社会の創造
- 2、子ども達が夢を持ってすくすく育つ社会の創造
- 3、職員の幸せの追求

Vision(方向性)

- 1、私たちは、児童デイサービス以外にも障がい者の分野及び高齢者介護の分野の事業も展開していきます。また「人」は宝との思いから職員を大切にし、働くことにやりがいを持ってもらい、個人の意見を通しやすい職場を目指します
- 2、私たちは、職員に対して自己実現の場を提供できる企業を目指します
- 3、福祉サービスでの新たな取り組みや、既存以外のサービスを見つけ、実践し福祉サービスの充実を図ります。

Value(価値観)

- 1、私たちは「生きる」ということの素晴らしさ(喜び)を感じ、人から教わった事を自分の人生に活かします。
- 2、私たちは、大きな愛で想いを伝えていきます。
- 3、私たちは、素直な心で「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えます。
- 4、私たちは、仲間を認め、信じ、支え、共に成長し、応援します。
- 5、私たちは、5年後、10年後のなりたい自分をイメージし成長を続け必ず夢を叶えます。



○営業日、営業/サービス提供時間

-営業日-

月曜日 ~ 金曜日

-お休み-

土曜、日曜、祝祭日、正月休み(31日、1日、2日、3日)旧盆(ウークイ)不定休(職員研修など)

-営業時間-

月曜日 ~ 金曜日 9:30~18:30

学校休校日・長期休暇 9:00~18:00

-サービス提供時間-

10:00~17:30

9:30~17:00

○体験について

営業日及びサービス提供時間内であれば、体験(当日の活動に参加)できます。

※ご要望があれば送迎も行います。

・月曜日~金曜日(祝祭日除く) 10:30~17:30

(午前中から受け入れ可能です。午後は野外・課外活動に出かけることもあります)

・要項

①3回の体験が可能(無料) ②事前の見学(面談あり)

③学校→事業所→ご自宅に送迎もできます ④アレルギー等の有無

※学校の担任へは事前にデイを体験することをお伝えください

※昼食、おやつ提供時のアレルギーの有無



○利用可能地域

利用可能な地域は以下の通りです。

那覇市

首里地区、真嘉比、大道、三原 ほか

一部地域外

※利用可能地域以外にお住まいでも、利用可能の場合もあります。(要相談)

○送迎について

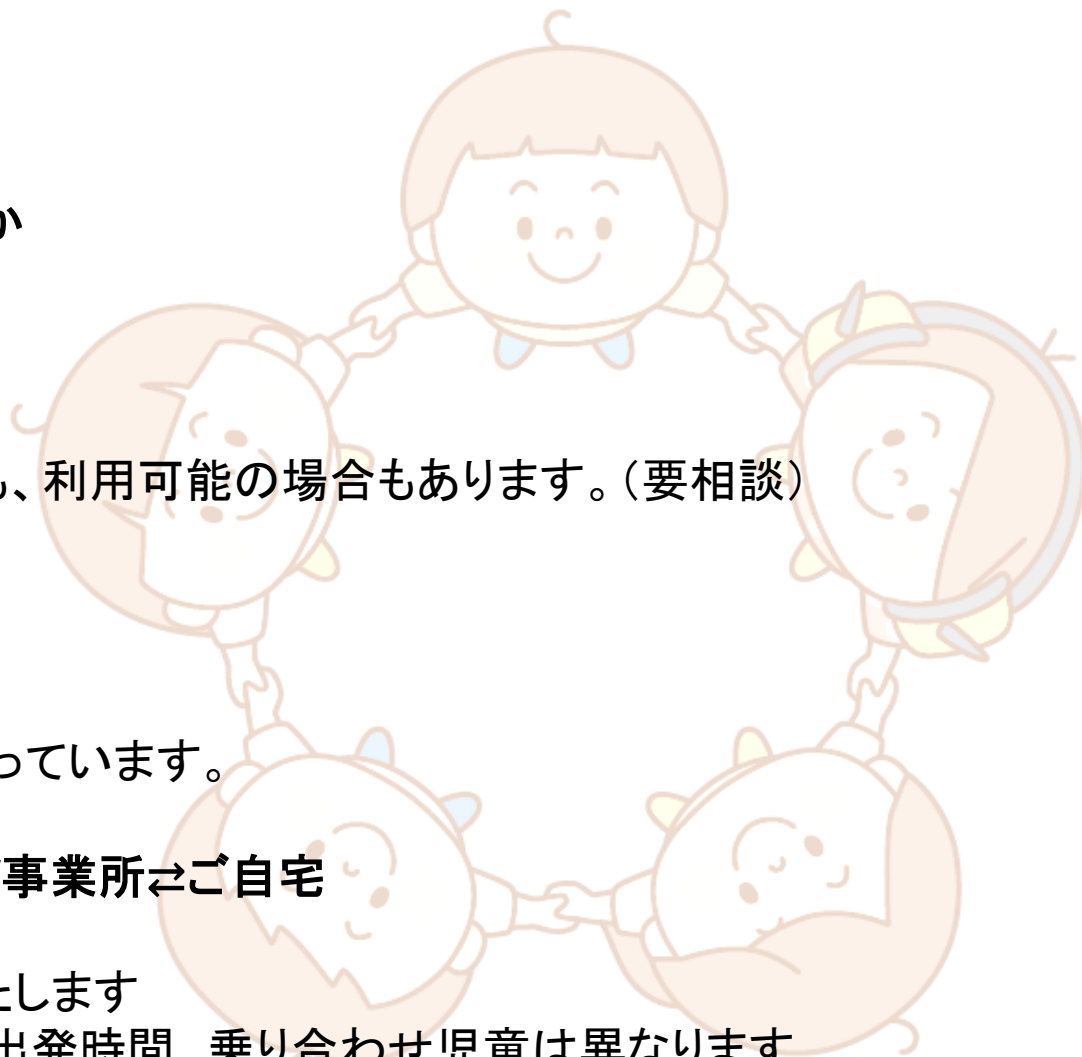
利用可能地域内において送迎を行っています。

・学校→事業所・事業所→ご自宅/事業所⇄ご自宅

※サービス提供時間内で送迎いたします

※送迎場所、ルートにより事業所出発時間、乗り合わせ児童は異なります

※利用可能地域内にお住まいで利用可能でも現利用児童の送迎の関係上送迎できない場合もあります。



○現在の利用児童状況

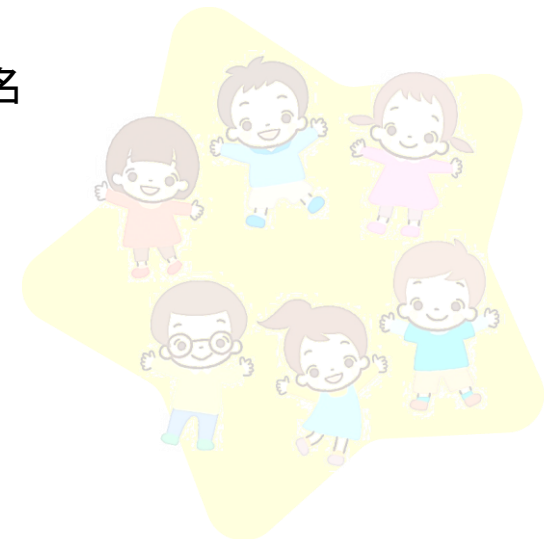
在籍児童

令和6年4月1日現在

	男子	女子	計
未就学児童	1	0	1
小学生(低学年)	8	3	11
小学生(高学年)	6	1	7
中学生	0	0	0
高校生	0	1	1
児童数	15	5	20
	男性	女性	
職員	1	5	6

○現在の利用児園、学校等

- ・真嘉比こども園……………1名
- ・城西小学校……………8名
- ・城東小学校……………3名
- ・城北小学校……………1名
- ・大道小学校……………1名
- ・つくば国際高等学校……………1名
- ・那覇みらい特別支援学校・1名
- ・城南小学校……………1名
- ・真嘉比小学校……………1名
- ・大名小学校……………1名
- ・真和志小学校……………1名



主な行事

1月	お正月	7月	七夕
2月	節分(豆まき)	8月	夏祭り
3月	ひな祭り	10月	ハロウィン
5月	こどもの日	12月	クリスマス

1日の流れ

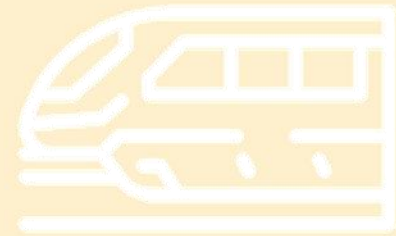
平日

14:00~	お迎え・来所後の準備 学習・個別活動(作業)
15:00~	おやつ・余暇活動
16:00~	集団活動
17:00~	帰りの会・送迎開始

学校休校日・長期休暇

9:00~	お迎え・来所後の準備
10:30~	朝の会・学習 個別活動 余暇活動
12:00~	お昼ご飯 設定活動・午睡
14:00~	午後の会・集団活動
15:30~	おやつ・余暇活動
16:30~	帰りの会・送迎開始

※活動は組み合わせながら行っていますので、曜日によって異なります。



ゆいはうす

児童発達支援・放課後等デイサービス

ゆいはうすの支援について



ゆいはうす

児童発達支援・放課後等デイサービス

法人(事業所)理念

一人一人をはぐくむ「個」育て

支援方針

一人ひとりが楽しく過ごせる居場所作り

一人ひとりが安全で安心できる環境作り

四つの支援柱(支援の基盤)

本人への
発達支援
子育て支援

- 子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る
- 自立支援と日常生活の充実のための活動

家族支援

親と協議の子育て支援
(親育ち支援)

- 児童が最大限に成長・発達できるようその基盤となる家族生活を支援する
- 親子や兄弟間をしっかりと構築するために必要なら家族参加型の支援を行う

移行支援

地域、仲間作り
支援

- 就学、進学、卒業後など次の環境に向けての支援を行い、支援のバトンタッチがスムーズに進むよう、療育や発達を支援するための会議を行う。こどもの地域社会への参加・包摂(インクルージョン)を進める。

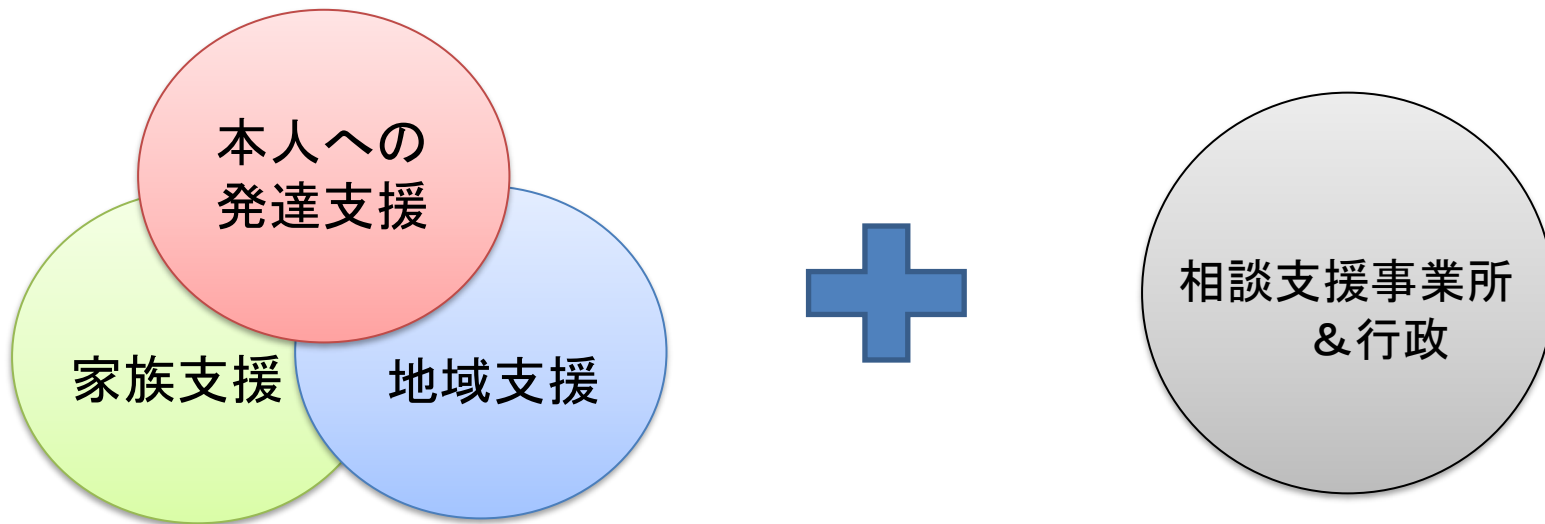
地域支援

地域連携による子ども
支援,地域生活の支援
(地域づくり支援)

- 地域との交流の機会の提供
公園・児童館での活動、地域のゴミ拾い
季節行事で地域の方との関わりなど
- 地域イベントの共有、参加



三つの柱をサポートする役割



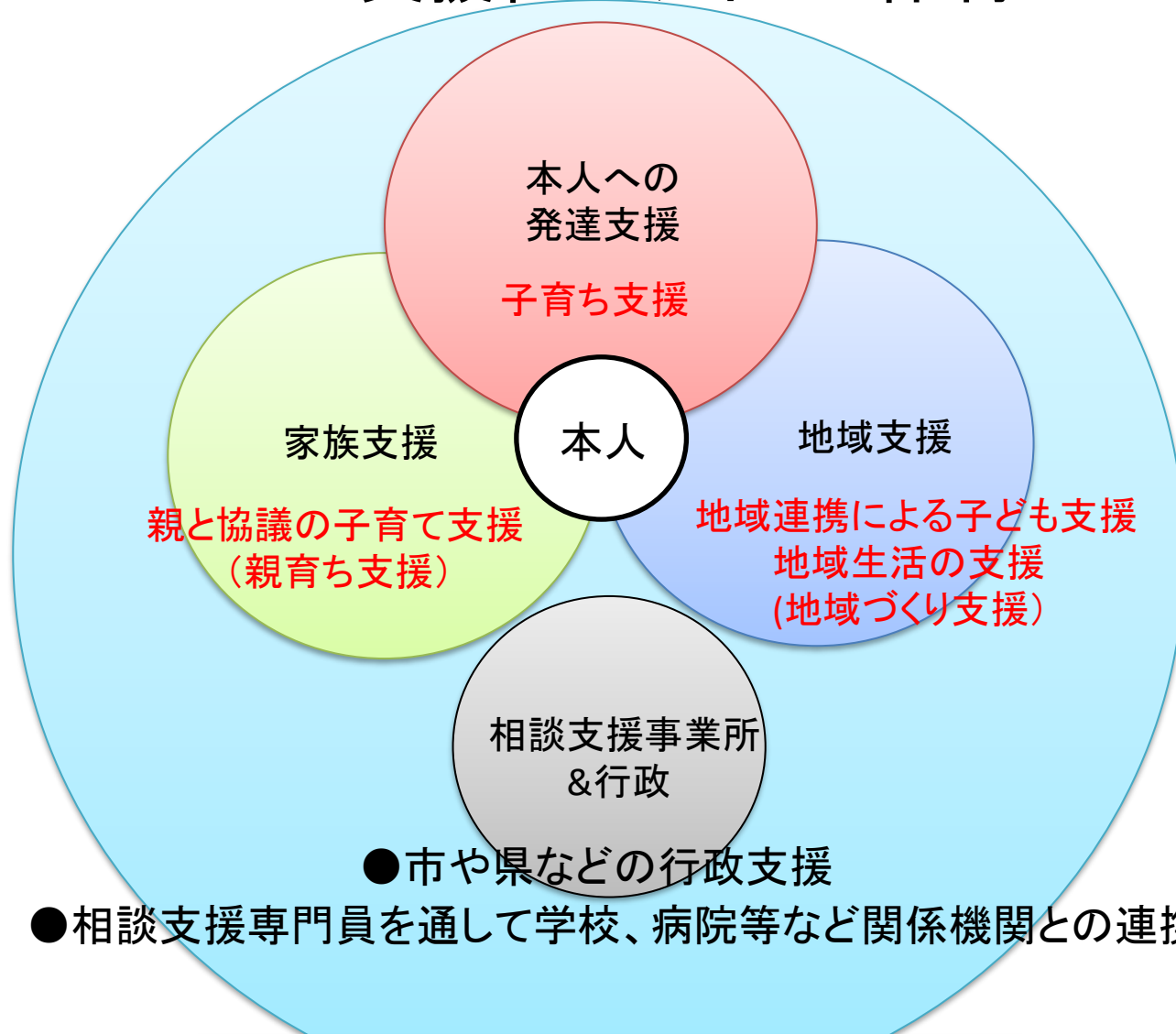
●市や県などの行政支援

- ・市や県などの行政支援→相談支援専門員を通して行政への手続きや、支援の相談、お願いなど

●協力者へのパイプ役

- ・家族、学校、行政、地域、病院等のパイプ役のお願い
⇒ 担当者会議やモニタリングの開催など

三つの支援柱 & サポート体制



児童発達支援・放課後等デイサービス

ゆいはうすの役割 5領域

本人への発達支援

健康・生活

認知・行動

運動・感覚

言語・コミュニケーション

人間関係・社会性



5領域 「健康・生活」

食育

クッキングを通して、
食への興味・関心、自分たち
で作ってみる楽しさ、日々
作ってくれる人への感謝の
気持ち、自分で作った物を食
べてみようという挑戦する心
を育てます。

食べ物に関連した遊び、制
作を行うことで、食への興味
関心を広げます。



- ・クッキング
ケーキデコレーション
パフェ、フルーチェ
- ・食べ物カード遊び
- ・ままごと
- ・食べ物制作
- ・食品製造工場見学

5領域 「健康・生活」

基本的生活スキル

食事、着替え、手洗い、持ち物準備、排泄など身辺自立に向けた支援を行います。

支援者と1対1で個別活動を行うことで、児童一人ひとりに合わせた課題や作業に取り組んでいます。

補助しながら一緒に行うことで、自分達で出来る事を少しずつ伸ばしていきます。



- ・スプーン、お箸の練習
- ・衣服の着脱(チャック、ボタン開閉)、袋結び、かばんへの片付け方
- ・イラストで持ち物確認
- ・タイマーで時間表示
- ・生活リズムを意識した午睡時間の調整

5領域 「運動・感覚」

運動・動作の向上

集団活動で、姿勢を保ったりバランスをとるなど、身体全体を使う粗大運動を取り入れる事で、身体の使い方を楽しく学んでいます。

個別活動では身辺自立だけでなく、手指を使った微細運動、机上課題など就学に向けた支援も行っています。



- ・野外活動
(公園、遊具、水遊び)
- ・室内サーキット
- ・風船、ボール遊び
- ・粘土などの感触遊び
- ・紐通し、シール貼り
- ・鉛筆、はさみ練習
- ・リズム遊び

5領域 「認知・行動」

認知機能の発達を促す

感覚を活用し必要な情報を収集して、認知機能の発達を促したり、見る機能を高める活動を行っています。

入ってくる情報処理やこだわり、特性への配慮を行ったり、クールダウンや落ち着ける場所を整える事で、行動障害の予防及び適切行動への支援を行っています。



- ・行動切り替えゲーム
(だるまさんが転んだ)
- ・色のマッチング
- ・ビジョントレーニング
- ・宝探し
- ・ルールのあるゲーム
(イスとりゲーム)
- ・制作活動

5領域 「言語・コミュニケーション」

コミュニケーションの向上



支援者を含む小集団での遊びを通して、物事や体験と言葉の意味を結びつけ、言語の習得や自発的な発声を促します。

相手の表情や言葉の意図を理解したり、自分の考えを伝える支援を行っています。

- ・ひらがなボード
- ・絵カード遊び
- ・言葉の点つなぎ
- ・伝言ゲーム
- ・小集団や集団の活動
(物を介した遊び)

5領域 「人間関係・社会性」

安心できる関係作り

アタッチメント(愛着行動)を形成し、安心できる関係性、安定した人間関係を築けるよう支援していきます。

感覚運動遊びから象徴遊びへ、ひとり遊びからの協同遊びへ繋げていく事で、社会性の発達を支援していきます。

自己理解やコントロール、集団への参加を支援します。



- ・ルールのあるゲーム(イスとりゲーム)
- ・カードゲーム
- ・ごっこ遊び
- ・運動遊び(チーム戦)
- ・小集団や集団の活動(物を介した遊び)

ゆいはうすの役割 職員の質の向上



個別活動、集団活動、余暇活動の種類を増やし、支援の質を高めていけるよう日々話し合いを行い活動の記録を行っています。

定期的な会社内での研修以外に、地域で行われている研修会への参加も行い、職員のレベルアップを目指しています。



安全で安心できる居場所作り

楽しく過ごせる居場所作り

個別活動

感覚遊び

集団活動

課題に対する支援のPDCAサイクル化

クッキング

小グループでの余暇活動



野外・課外活動

自己理解やコントロールのお手伝い

本人

発達支援

家族支援

コミュニケーション力をつける

レジリエンス力を身につけ高める

地域支援